

一般廃棄物処理基本計画（素案）に関するパブリックコメントについて

1 パブリックコメントの実施状況

- (1) 意見の募集期間 平成 28 年 1 月 8 日 ～ 2 月 1 日 まで
- (2) 意見の応募者数 4 名 (男性 2 人, 女性 2 人)
意見数 6 件
- (3) 提出方法の内訳

	郵送	ファクシミリ	Eメール	持参	電話	計
人数				4		4

2 意見の処理状況

区分	処 理 区 分	数
A	意見の趣旨等を反映し、計画に盛り込むもの	
B	意見の趣旨等は、計画に盛り込み済みと考えるもの	1
C	計画の参考とするもの	2
D	計画に盛り込まないもの	
E	その他、要望・意見等	3
	計	6

意見番号	意見の概要	処理区分	意見に対する市の考え方
1	ごみ処理の各目標を達成するために、もっと学校教育の場などを活用し、ごみの排出抑制やリサイクルの重要性を子どもたちに教えていくべきである。	B	次世代を担う子どもたちへの環境教育の支援を推進するために、「環境教育支援の推進」を重点事業として位置付けております。 3Rの重要性について理解を深め、環境配慮行動を実践できる人づくりを行うため、社会科補助教材の活用や、ライフステージに応じた出前講座・施設見学会の開催など、関係機関と連携を強化しながら、様々な機会を利用して環境教育の充実を図ってまいります。
2	将来的にごみ量を削減していくためには、市民のモチベーションを高められるような、ごみ処理に関する情報を積極的に公表していくことが重要である。	C	本計画の効果的な推進のため、年次計画を策定するとともに、計画の進捗状況、ごみ処理コスト、リサイクルの実態、ごみ処理施設の状況等を毎年市民に公表することとしております。 今後は、市ホームページや広報紙等の様々な機会や媒体を通じて、市民がごみ減量に対する取組の効果を実感できるよう、わかりやすいごみ処理に関する情報を公表してまいります。
3	ごみの更なる減量に向けて、もったいない生ごみの削減や、ごみの分別強化などにより、市民・事業者・行政が一体となった取組を推進していくことが大切である。	C	更なるごみ減量化・資源化を図るためには、市民・事業者・行政がそれぞれの役割と責任を果たしつつ、互いに協力していくことが重要であると考えております。 計画では、「リサイクル推進員活動支援の推進」で位置付けたように、地域のごみ問題や環境美化の中心的な役割を担うリサイクル推進員等と連携し、ごみの減量や分別について周知啓発を図っております。 また、事業者に対しても、資源物が焼却ごみとして持ち込まれないよう事業者を対象とした講習会を行うなど、広く周知を図っているところです。 今後も、市民・事業者・行政が一体となった計画の推進に努めてまいります。

4	<p>ごみの減量に向けて、市民一人一人の意識向上を図るために、地域や自治会単位での広報を強化してはどうか。</p>	E	<p>「リサイクル推進員活動支援の推進」に記載がありますとおり、自治会単位で設置しているリサイクル推進員を通じて自治会への活動支援を行っております。</p> <p>5種13分別の徹底を図るため、自治会回覧や、要望があれば分別講習会を随時、開催しているところです。</p> <p>今後とも情報誌の発行や、分別講習会の開催を通じて、市民の皆様の意識の向上に努めてまいります。</p>
5	<p>単独処理浄化槽を使用し、トイレが水洗化されていれば、生活排水の未処理人口には含まれないのではないかと。</p>	E	<p>生活排水とは、し尿（トイレ）や生活雑排水（台所・風呂など）をいいます。単独処理浄化槽については、し尿のみを処理するもので、生活雑排水は未処理のまま河川等に放流されているため、未処理人口として算定されます。</p>
6	<p>浄化槽の保守点検が適正に行われていれば定期検査の必要性はないように感じる。検査の内容が何か知りたい。</p>	E	<p>浄化槽の維持管理については、浄化槽法に基づき、保守点検と定期検査を行う義務があります。</p> <p>保守点検は、浄化槽の機器及び内部状況の点検などを行うものです。内容は以下のとおりです。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 機器類の調整 ② 汚泥状況の確認（臭気等） ③ 消毒剤の補充等 <p>定期検査は、浄化槽が保守点検され、正常に機能しているかを判断する検査です。内容は以下のとおりです。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 外観検査（設置状況や設備等の異常の有無の確認） ② 水質検査（処理水の基準値の確認） ③ 書類検査（保守点検記録の確認） <p>今後も、定期検査受検の必要性について、市ホームページや広報紙等による周知、葉書による個別の啓発を図ってまいります。</p>